

# 「市長への手紙」

勝山をさらに良くしていく  
ためのご意見やご提案を「市  
長への手紙」にして、ぜひお  
聞かせください。

**提出方法**▼手紙、メール等  
**提出先**▼秘書・広報課

〒911・8501  
勝山市元町1丁目1番1号  
E-mail koshou@city.  
katsuyama.lg.jp

**注意事項**▼  
・必ず住所、氏名、電話番号  
を記載してください

・地域のご要望や苦情など  
は、各区長を通してお申し  
出ください

**その他**▼

・記載された個人情報、内  
容確認などの目的以外には  
利用しません  
・お寄せいただいた手紙の要  
約を、広報紙や市のホーム  
ページに掲載することがあ  
ります

秘書・広報課  
(市役所2階)  
☎88・1114



## 農業委員会委員 選挙結果

任期満了に伴う農業委員会  
委員選挙が、8月19日に執行  
されました。

第1選挙区と第2選挙区で  
は、それぞれ定数を超えな  
かったため無投票となりました  
が、第3選挙区では39年ぶ  
りの選挙戦となりました。

その結果、それぞれの選挙  
区で次の方々が当選されまし  
た。(届出順、敬称略)

### ◆第1選挙区(5名)

松村勘兵衛 鹿谷町北西侯  
中村 栄治 荒土町妙金島  
笠松 邦造 北郷町森川  
山下 静二 荒土町細野  
大谷 健一 北郷町伊知地

### ◆第2選挙区(4名)

加藤 駒幸 北谷町北六呂師  
前田 壽夫 村岡町黒原  
吉川 豊 野向町北野津又  
久保 晴空 野向町聖丸

### ◆第3選挙区(4名)

松山 隆重 遅羽町比島  
斎藤 一男 上高島  
山内百合子 平泉寺町大渡  
牧野 雅夫 平泉寺町平泉寺

## 平成23年度

## 勝山市情報公開 実施状況

勝山市情報公開条例に基づ  
き、平成23年度中に行政文書  
の開示請求があったものにつ  
いて、その状況をお知らせし  
ます。

総数4件で、非開示となっ  
たものはありません。請求を  
受けたのは、指定管理者に関  
する文書等でした。

その他、任意開示申出が4  
件あり、うち一部開示および  
非開示が各1件ありました。

☎ 総務課(市役所2階)  
88・1116

平成23年度 情報公開実施状況 (単位:件)

総数	受理件数		決定件数				不服申立	取り下げ
	請求者内訳	開示	一部開示	非開示	対象外			
4	個人 2 会社 2	4	0	0	0	0	0	

## 「勝山エコライフ」コラム



### 第12回 勝山の音を楽しみましょう

今回は、音の世界に注目してみ  
ます。勝山の魅力の1つに、人工  
の音があまり聞こえず、川のせせ  
らぎ、風の音、生物の音など、自  
然の音を堪能できることが挙げら  
れます。そこで、様々な自然の音  
を聞き分けることができれば、勝  
山ライフの楽しみが増えると同  
時に、季節や環境の変化を音だけ  
で的確に捉えられるようになります。

### 虫たちの声

今の時期は、夏まであれば鳴  
いていたカエルたちの声が消え、  
野鳥たちのさえずりも聞こえな  
くなっていきます。代わりに、よく耳  
に入るのが昆虫の奏でる音です  
(昆虫は口ではなく体の一部を使  
うため、声ではなく音とします)。

勝山は、日本人が古来より愛し  
てきた「虫の音」が、まだほとん  
どそのまま残っている貴重な場所  
です。例えば、スズムシ、マツムシ、  
ウマオイなど、都市ではその声が  
ほとんど聞けなくなり、ペット  
ショップで売られているような鳴

## 音で季節の移り変わりを知る 日本古来からの風情

く虫たちが、勝山ではまだ普通に  
いるのです。

### 勝山の音を楽しむ

一方、音で勝山の変化も捉えら  
れるようになります。例えば、街  
路樹を中心に外来種のアオマツム  
シが大声を出していますし、温暖  
化の影響か、昼間に南方系のクマ  
ゼミの音が聞こえるようになっ  
てきています。



スズムシ

バイカモのせせらぎ

皆さんも、音の世界をお楽しみ  
ください。たまには、のんびり自  
然の音を聞き、風情を感じては  
いかがでしょうか。どんな虫や鳥が鳴  
いているか分からない場合は、携  
帯電話やデジタルカメラの動画機  
能を使って録音してみてください。  
最近では、音の出る図鑑や、イン  
ターネットで様々な生物の音を聞  
けるサイトがあるので、自分の聞  
いた音を確認することも可能です。

## エコ協通信 かつやまHUB(ハブ)

「かつやまHUB」は、勝山  
の情報の収集、発信、交流のハ  
ブ(中心・中核)になるメデイ  
アを作ろうと結成しました。現在、  
スタッフは12人で、ラジオ班、イン  
ターネット班、事務局に分かれて活  
動しています。

### 毎月第3土曜日にラジオ生放送

毎月第3土曜日の午前11時から、  
丹南地域のコミュニティFM「た  
んなん夢レディオ」にて、「かつや  
まHUB」という番組を1時間生放  
送しています。毎回ゲストを招き、  
勝山の旬な話題について話を聞きま  
す。また、国際交流員のマークさん  
に「かつやま弁」を教えるという  
コーナーを設けるなど、毎回工夫を  
重ねながら番組を制作しています。  
実は、勝山でこのラジオ放送を聴  
くことはできません(丹南エリアで  
のみ視聴可)。しかし、インターネッ  
トサイト「ユーストリーム」を使っ  
た同時中継を



行っていますので、ラジオで聴  
くだけでなく、  
パソコンで見て  
楽しめる放送に  
もなっています。  
インターネット  
でするので、世界  
中の方々も視聴  
できます。

### 未来創造課(市役所2階)

☎88・1115